

60 周年記念誌

大阪市東部中央卸売市場





朝日が昇る、その瞬間から、賑わいと共に市場は目覚める。
 大阪市東部中央卸売市場。
 新鮮な魚たち、踊るように光り、
 野菜の緑、果実の紅、人々の笑顔と共に交わる。
 商人たちの熱気と期待が交錯し、
 一つ一つの品物が新しい家庭へと旅立つ。
 市場の声、呼び交わす音、時を越えた伝統が息づき、
 未来へと続くこの場所で絆が生まれ、信頼が深まる。
 大阪市東部中央卸売市場、
 その一瞬一瞬が輝きに満ち、
 都市の活力、大阪の心がここに在る。



開設 60 周年にあたって



大阪市東部中央卸売市場開設 60 周年記念事業委員会会長

大阪市東部中央卸売市場協会会長

大阪市東部水産物卸協同組合理事長

田中 洋二

大阪市東部中央卸売市場は、昭和 39 年 11 月の開設以来、大阪市民はもとより広く近畿一円の消費者の食生活を支え、本年、記念すべき開設 60 周年を迎えることが出来ました。

これも開設者である大阪市をはじめ、関係機関の皆様方の格段のご高配とご支援の賜物であると厚くお礼申し上げます。

そして、これまで当市場の発展のため、ご尽力していただいた、先輩諸氏の皆様方に対しまして深く敬意を表する次第であります。

さて、当市場が開設した昭和 39 年は、東海道新幹線が開通し、東京オリンピックで国民が沸き立つ、まさしく高度経済成長の真ただ中でありました。

60 年の間に、我々を取り巻く環境は大きく変化し、超高齢社会が到来し、人口減少が進んでまいります。併せて気候変動が顕著になる一方で、軍事侵攻や軍事衝突が今なお続いております。また、コロナ禍のような未知の感染症や南海トラフ地震への備えも必要となっております。

これらは、生鮮食料品の生産、流通にも大きな影響を及ぼし、卸売市場にも波及するものでございますが、コロナ禍で明らかになったように、我々卸売市場は、どのような状況に至っても、市民、消費者へ生鮮食料品をお届けするといった役割を着実に果たしてまいることが必要であります。

夏のパリオリンピック、パラリンピックでの若人の活躍は記憶に新しいところでありますが、未来を担う若者たちには豊かな食生活を送ってもらいたいものでございます。

開設 60 周年を迎え、大阪市東部中央卸売市場が、食のセーフティネットとして、しっかりとその役割を果たし、未来に通用する、より信頼される卸売市場として今後とも発展できますよう精一杯努力していかねばならないと決意を新たにいたしましたところでございます。

そのためには、協会に結集していただいた市場関係者のお知恵、そして開設者である大阪市をはじめ関係機関の皆様方のお力が必要であります。

引き続き、一層のご指導と、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げ、大阪市東部中央卸売市場開設 60 周年記念誌発行にあたってのご挨拶とさせていただきます。



株式会社うおいち東部
常務執行役員東部支社長

松田 彰剛

大阪市東部中央卸売市場は、本年11月をもちまして開設60周年を迎えました。この節目を迎えることが出来たことは、ひとえに市民の皆様による長年にわたるご愛顧の賜物と心から感謝いたしますとともに、これまで市場の発展に尽力されてきた先人・先達に改めて敬意を表します。

先の50周年以降の10年間の世情を振り返りますと世界的には新型コロナウイルスによるパンデミックがあり、また地域紛争の拡大や政治的対立による分断化が進み、その様相はますます混迷を深めているように見えます。国内においても大地震や水災害の起きる頻度が高まっており、自然環境の変化の激しさが加速しているように感じます。一方、経済面では株価は世界的に上昇基調にあり、国内においては長年続いたデフレから正常な物価上昇を伴う経済への変化の兆しもあります。また、近年増加しているインバウンドの波及効果にも今後は期待したいところです。

私たちの卸売市場につきましては国内の人口減少問題や日進月歩のIT技術などによって流通構造の変化が激しく、市場経由率も下落の一途を辿っており、その先行きには大変厳しいものがあります。東部市場の将来を考えた場合、従来の市場機能の維持だけではなく、例えば食のテーマパークのようなアミューズメント要素を取り入れるなどの新たな発想も求められる時代になるのかなと感じています。次の70周年に向けて決意を新たにし、開設者、場内関係業者一丸となって知恵を絞って参りたいと思います。

このたび大阪市東部中央卸売市場が開設より60周年を迎えられることを、心よりお祝い申し上げます。

東部市場では、生鮮食料品等を安定供給するという中央卸売市場としての重要な役割を開設時から長年途絶えることなく担ってきました。2012年には水産卸売市場の全面低温化をいち早く実現するなど、機能的かつ使いやすい施設に生まれ変わりました。

2020年から新型コロナウイルス感染症の大流行という未曾有の緊急事態に見舞われたことは記憶に新しいところです。そんな中においても、多くの人々の生活に欠かせない「食」を提供するというエッセンシャルワーカーとしての使命を果たし続けられたことを非常に誇りに思います。

今年度は物流業界における時間外労働の上限規制の適用に伴う「2024年問題」への対応が求められることになりました。また近年の少子高齢化や地震、津波、台風等の自然災害のリスクの高まりといった多くの難題への対応も迫られています。しかしながら、安全・安心な水産物を安定供給するという社会的使命を帯びていることはいささかも変えることはないと考えております。

我々は産地出荷者とのネットワークを強化し、自然の恵みに感謝し、古(いにしえ)からの食文化を守り、新たな食の創造に挑戦していくことで、諸先輩方の思いをこれからも引継ぎ、今後の東部市場の発展に努めてまいります。

末筆になりますが、東部中央卸売市場と市場関係者の皆様の益々のご発展を心よりお祈り申し上げます。



株式会社大水東部支社
執行役員支社長

西村 厚志

メッセージ



東果大阪株式会社
代表取締役社長

矢野 裕二郎

このたびは、大阪市東部中央卸売市場が開設 60 周年を迎えられましたことを衷心よりお慶び申し上げます。開設から今日まで、様々な社会環境の変化の中を、適正な運営と発展にご尽力されてこられました市場関係者の皆様に深く感謝を申し上げ、敬意を表します。

さて、1964 年の開設以来、東果大阪株式会社は、大阪市東部中央卸売市場の青果卸として、全国各地の新鮮な青果物を消費者の皆様へお届けしてまいりました。これもひとえに、長年に渡りご出荷いただいている全国の JA をはじめとした生産現場の皆様、仲卸業者及び市場関係者の皆様、そして量販店、外食産業をはじめいつもご愛顧いただいているお客様のご協力の賜物であると厚く御礼申し上げます。

開設以来、これまで様々な環境の変化があったことと存じますが、近年では新型コロナウイルス感染症、世界各地で巻き起こる紛争や混乱による資材、燃料価格の高騰、更には 2024 年の物流問題など、市場流通を取り巻く環境は大きく変化しております。このような激動の時代においても、私たち東果大阪は大阪市東部中央卸売市場の関係者の皆様と共に重要な食のインフラとして、その役割を果たしていく必要があります。弊社の企業理念であります生産と消費を繋ぎ、その使命を担えることに感謝し、青果物に関わる人々の幸せに貢献しますという信念のもと、産地と消費者の皆様双方から必要とされる卸売市場を目指してまいり所存です。

未筆ながら、大阪市東部中央卸売市場の一層のご発展とご関係者皆様のご活躍を祈念致しまして、お祝いの言葉とさせていただきます。



大阪市東部市場青果卸売協同組合
理事長

鍋本 雅己

大阪東部市場が開設 60 周年を迎えるにあたり、先人たちのご尽力によりこのように東部市場が発展繁栄してきたことに対し感謝と敬意を表します。この間を振り返りますと、2011 年度末に再整備事業が完了し、特に仲卸棟北側の大屋根と卸売場南側の大屋根が完成したことは、青果物商品を雨に濡れることなく流通させることができるようになり、青果仲卸にとっては、画期的な出来事でした。これもひとえに開設者並びに関係者のご配慮とご努力の賜物とあらためて感謝申し上げます。

このように市場施設が着々と整いつつある中であっても、青果物流通業界を取り巻く環境は、止まることなく日々変化しており、それに応ずる市場設備の高度化の必要性は増し加わるばかりであります。

このような変革の時代であっても先人たちが全力を傾けてここまで発展させてきた東部市場を、今後さらに発展させるために、東部市場関係者と共に一丸となって次の節目に向かって前進していきたいと考えております。

最後に、この度の記念誌発行にあたりご尽力いただきました皆様にお礼を申し上げます。



大阪市東部市場漬物卸売協同組合
代表理事

上村 博久

開場 60 周年おめでとうございます。

昭和 39 年の開場から、はや 60 年の月日が過ぎ、東部市場の諸先輩から引き継ぎ、新しい若手に代替わりして各仲買様、皆様は頑張っておられます。

近年、世の中の流通の変革時代で私ども仲買業者にとって大変厳しい時代となっております。

漬物卸売協同組合も年々組合員も減少し、産地農家の高齢化、若者の漬物離れ、そして、昨今の異常気象等により漬物の原料の手配が困難になる状況となっています。

厳しい社会情勢の中ですが、新しい商品の開発に着手しながら、食育に力を入れて努力していく所存でございます。

大阪市東部中央卸売市場のより一層の発展を祈っております。



大阪市東部中央卸売市場関連商業組合
理事長

有友 洋平

このたび、大阪市東部中央卸売市場が創立 60 周年を迎える運びとなりましたこと、心よりお慶び申し上げます。

まず初めに、日頃より市場運営にご理解とご協力を賜っている関係者の皆様、そして地域の皆様に深く感謝申し上げます。市場協会理事として、皆様と共にこの節目を迎えられることを大変光栄に感じております。

バブル崩壊からの失われた 30 年を経て漸く日経平均株価・TOPIX は最高値を更新、日銀の金融政策も正常化へと踏み出し、長く続いたデフレ経済からの脱却も視野に入るなど経済成長への明るい兆しも見え始めました。

我々市場関係者も意識改革を行い、生産者様や業界団体様と共に発展していける道を再構築し、持続可能な社会を目指して歩んで行けたら幸いです。

当市場は、昭和 39 年の開設以来、地域の食文化を支える中核として、日々新鮮で安心な食材をお届けしてまいりました。この 60 年という長い歴史の中で、多くの変革と挑戦を経験しながらも、地域の皆様との信頼関係を築いてまいりました。

本記念誌ではこれまでの市場の歩みを振り返りつつ、未来に向けた新たな展望を皆様と共有したいと考えております。これからも変わらぬご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

末筆ながら、皆様の益々のご繁栄とご健勝をお祈り申し上げ、簡単ではございますが、ご挨拶とさせていただきます。

目次

開設 60 周年にあたって	02
メッセージ	03
取引・場内風景	07
食の安全・安心を守る取り組み	11
市場 PR・食育等の取り組み	12
10 年間を振り返って	14
年表	16
資料編	17
過去 60 年間の取扱高変動	18
種別統一取扱高比較表（令和 5 年）	20
産地別取扱＜数量・金額＞対比表（令和 5 年）	21
主要品名別取扱数量ベスト 10（令和 5 年）	24
東部市場の施設・設備の主な整備状況	25
卸売業者・仲卸業者一覧	26
関連事業者一覧	27
施設の概要	28
記念誌の発行にあたって	29





取引風景





場内風景



体育館



◆食品安全推進委員会

東部市場では、市場協会を中心に「食品安全推進委員会」を平成15年に設置し、様々な活動を行っています。

(主な活動)

- ・機関紙・情報紙等の配付
- ・「食の安全・安心講習会」の開催
- ・「食中毒予防キャンペーン」の実施
- ・食中毒啓発パネル及び看板の掲示

その他、東部市場における「食の安全・安心」の推進と食品衛生意識の高揚のため、鋭意取り組みを進めています。



◆食品衛生検査所 (大阪市健康局)

東部市場では、流通する食品の安全を確保し、市民の皆さまの健康を守るため、市場内に「食品衛生検査所」が設けられ、薬剤師・獣医師等の資格を持つ食品衛生監視員が市場に不良食品を流通させないように早朝のせり場や仲卸店舗等の監視指導を行っています。さらに、他の市場検査所と連携し、食の安全・安心を守る取り組みとして食品検査を行っています。また、市場業者への衛生教育や指導相談等、食品衛生知識の普及にも取り組んでいます。

監視指導業務（早朝・通常）
違反苦情食品等の調査
検査業務（細菌・理化学検査）
食品衛生教育
指導相談

早朝のせり場監視



理化学検査（HPLC）



細菌検査



残留農薬検査



所員

市場PR・食育等の取り組み

市場から子どもたちへ、未来を育む食の力を届けたい



【市場体験ツアー】

平成14年度より市場のPRと消費促進へ繋げるために開催

新型コロナウイルス感染拡大防止のため令和元年度から開催を中止していたが、令和5年度より再開





市場 PR・食育等の取り組み

市場から子どもたちへ、未来を育む食の力を届けたい

地元小学校での【出張料理教室】

平成 18 年度から市場の PR と食育推進のために実施



【ファミリー教室】

平成 25 年度から東住吉区役所と共催で、区内在住の児童とその保護者を対象に実施



【食育フェスタ】

平成 25 年度から東住吉区役所の食育フェスタに協力参加

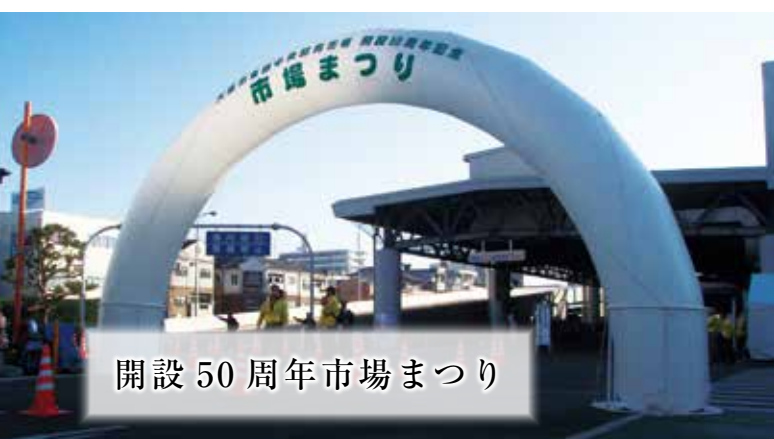


10年間を振り返って

大阪市東部中央卸売市場 開設50周年記念式典



開設 50 周年記念式典（平成 26 年 11 月）



開設 50 周年市場まつり



開設 55 周年市場まつり



新型コロナウイルス感染症 (令和 2 年 4 月～)

新型コロナウイルス感染症拡大により政府から緊急事態宣言が発出される。

生鮮食料品を供給するため感染対策を徹底して営業を継続する。

新型コロナウイルス感染症の拡大防止

平素は、市場業務の運営にご協力を賜り厚くお礼申し上げます。
新型コロナウイルス感染症は、現在、第3波を拡大しており、当市場におきましても、感染者が発生しているため、感染防止対策をあらためて徹底していただきます。



年末保安交通（令和 3 年度）

の方におかれましては、ご迷惑をおかけいたしますよう重くお詫言います。

記

こと(休憩室、更衣室等)の清掃・消毒を実施いたします。

・喫煙場所での会話は控えること

【防災訓練】

コロナウィルス感染防止のため、規模を縮小し実施

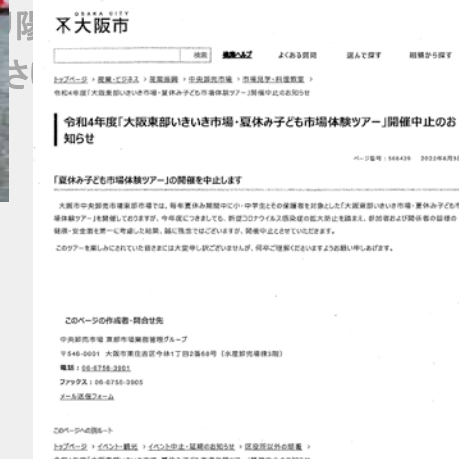


健康状態をチェックし、症状がある場合は勤務しない
ある場合は、早めに検査を受診するとともに、医師の指示に従うこと

必要とした時間以降、飲食店等にみだりに出入りしない

【いきいき体験ツアー】

コロナウィルス感染防止のため、市場ツアーを中止



【水門鉄扉訓練】

訓練時などで常にマスクを着用するようになる



年 表 ～東部市場と社会の出来事～

年 月	東 部 市 場
26 年 11 月	○ 市場開設 50 周年 市場まつり開催
27 年	消火設備改修
28 年 2 月	卸売場棟ほか防水改修完了
3 月	中央監視装置改修完了
29 年 3 月	自動火災報知設備改修
3 月	発泡スチロール処理設備改修
30 年 10 月	台風 21 号に伴う 配送加工施設屋根破損部撤去工事
3 月	監視カメラ設備改修
3 月	一般魚あら置場設置供用開始
令和 9 月	配送加工センター棟屋上改修
元年 11 月	○ 市場開設 55 周年 市場まつり開催
2 年 3 月	工水高置水槽（青果側）更新
4 月	「緊急事態宣言」が発出されるも食料品等の流通を担う卸売市場は政府からの要請を踏まえ事業を継続する
6 月	改正卸売市場法 施行 改正大阪市中心卸売市場業務条例 施行
3 年 2 月	関連北棟トイレ リニューアル
3 月	仲卸売場棟屋上（青果側）整備完了
4 年 2 月	仲卸売場棟屋上（水産側）整備完了 水産卸売場棟トイレ リニューアル
8 月	仲卸売場棟トイレ リニューアル工事（～ R 6.12 予定）
5 年 9 月	配送加工センターフェンス改良
8 月	大阪東部いきいき市場・夏休み子ども市場体験ツアーを 4 年ぶりに開催
3 月	情報通信基盤設備改良工事完了
6 年	
11 月	○市場開設 60 周年 市場まつり開催

年 月	社 会
27 年 10 月	ラグビー W 杯で日本が歴史的勝利
28 年 2 月	TPP 参加 12 か国が署名
29 年 12 月	大谷翔平 大リーグエンジェルス入団合意
30 年 6 月	大阪北部地震
9 月	台風 21 号上陸
令和 6 月	G20 サミットが大阪で開催
元年 10 月	消費税率改定（10%）
2 年 2 月	新型コロナウイルス感染拡大
4 月	新型コロナウイルス感染拡大初の「緊急事態宣言」
7 月	レジ袋有料化スタート
9 月	菅内閣発足
3 年 7月・8月	東京オリンピック・パラリンピック開催
10 月	岸田内閣発足
4 年 2 月	北京冬季オリンピック開催
5 年 10 月	インボイス制度が開始される
6 年 1 月	能登半島地震
7月・8月	パリオリンピック・パラリンピック開催
8 月	宮崎県で震度 6 弱 南海トラフ、初の「巨大地震注意」
10 月	石破内閣発足

資料編

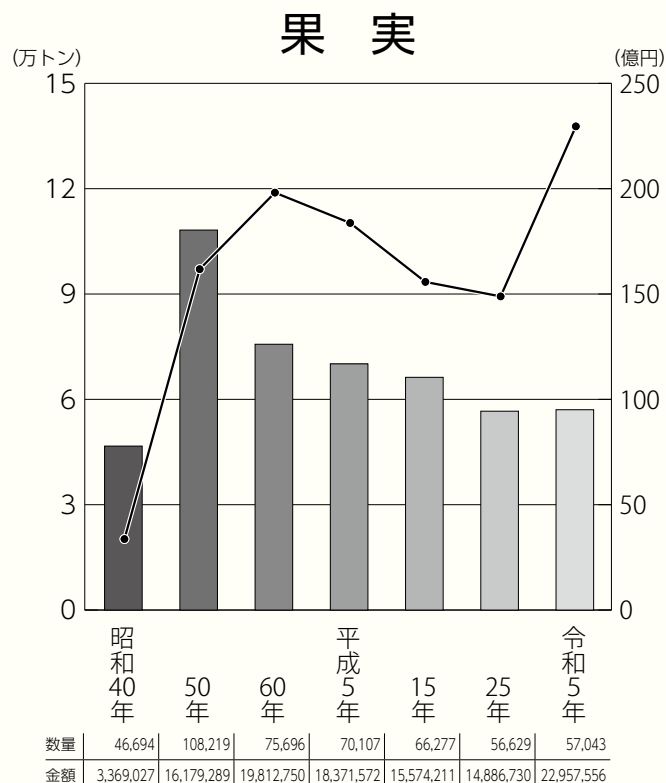
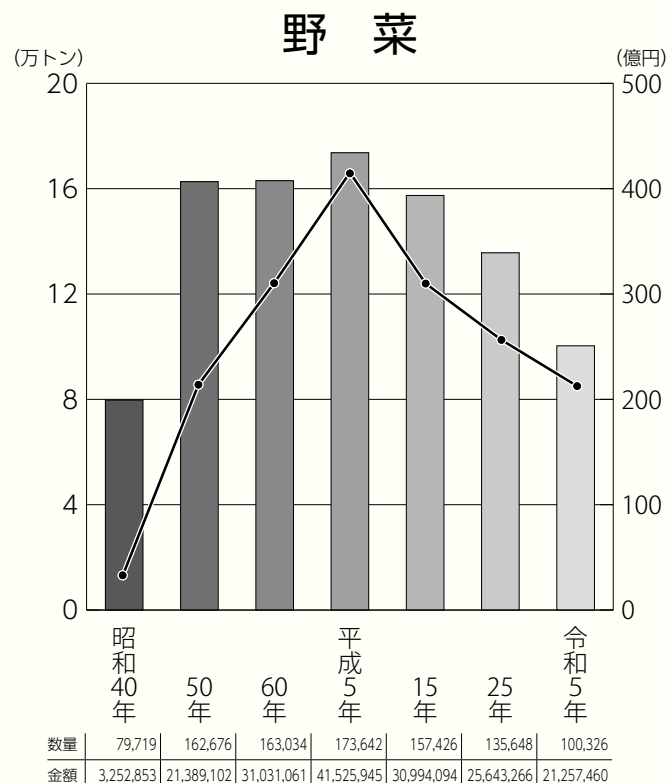
過去 60 年間の取扱高変動	18
種別統一取扱高比較表（令和 5 年）	20
産地別取扱＜数量・金額＞対比表（令和 5 年）	21
主要品名別取扱数量ベスト 10（令和 5 年）	24
東部市場の施設・設備の主な整備状況	25
卸売業者・仲卸業者一覧	26
関連事業者一覧	27
施設の概要	28



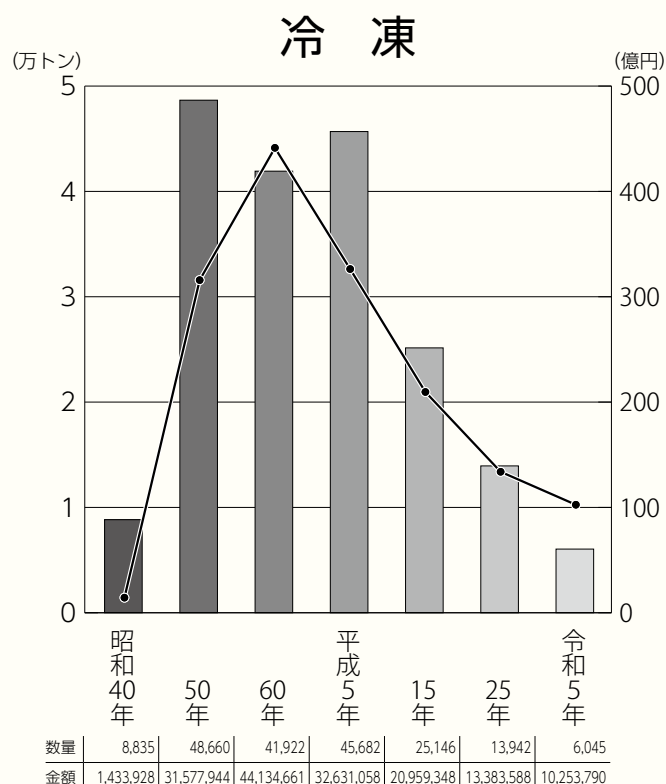
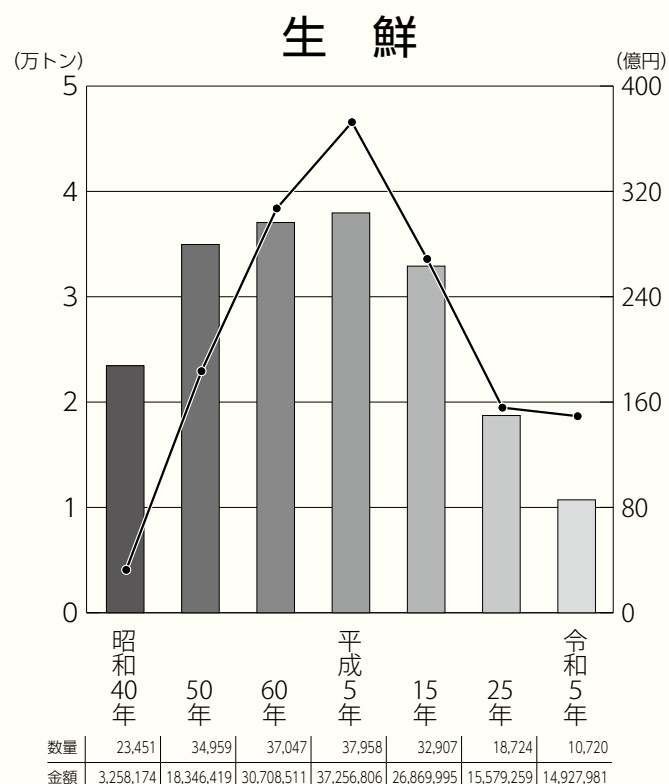
過去 60 年間の取扱高変動

青果部

■ 数量
● 金額

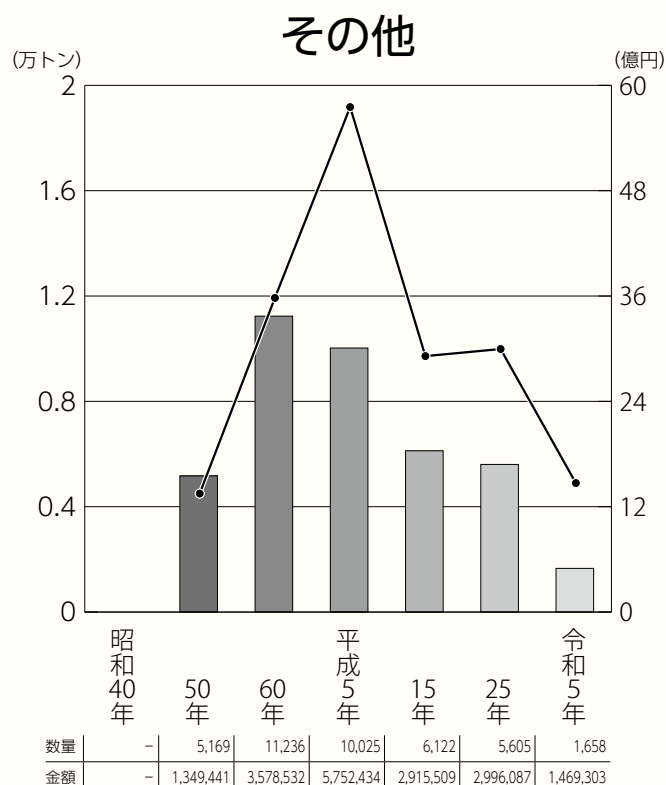
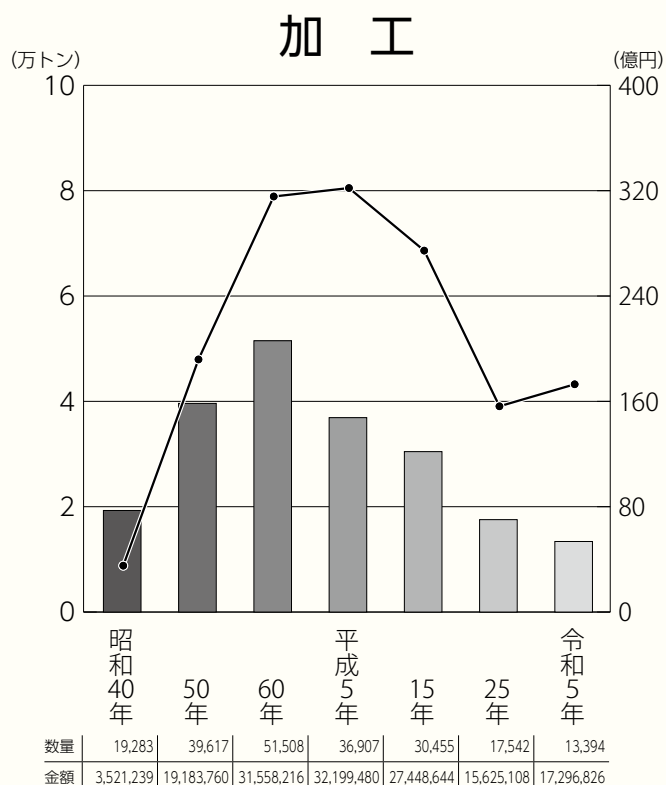


水産物部

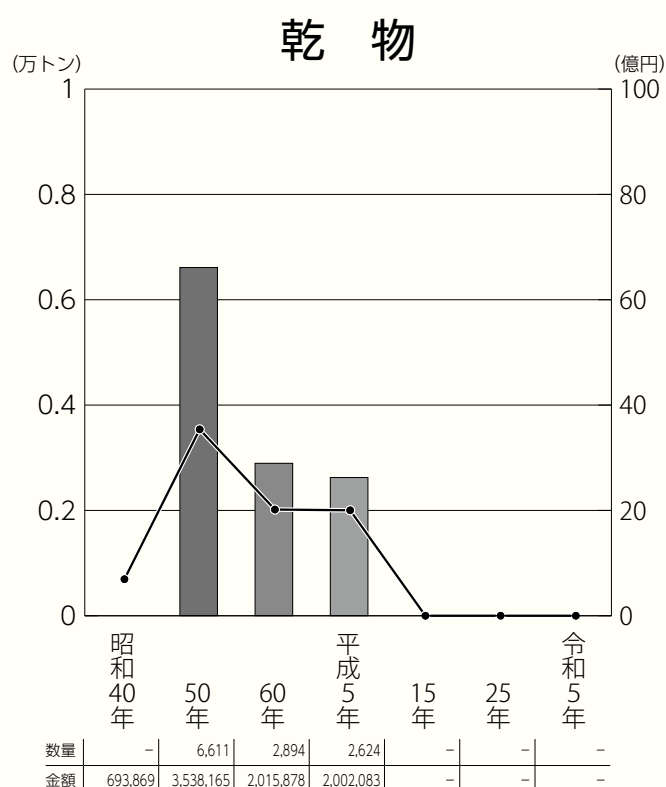
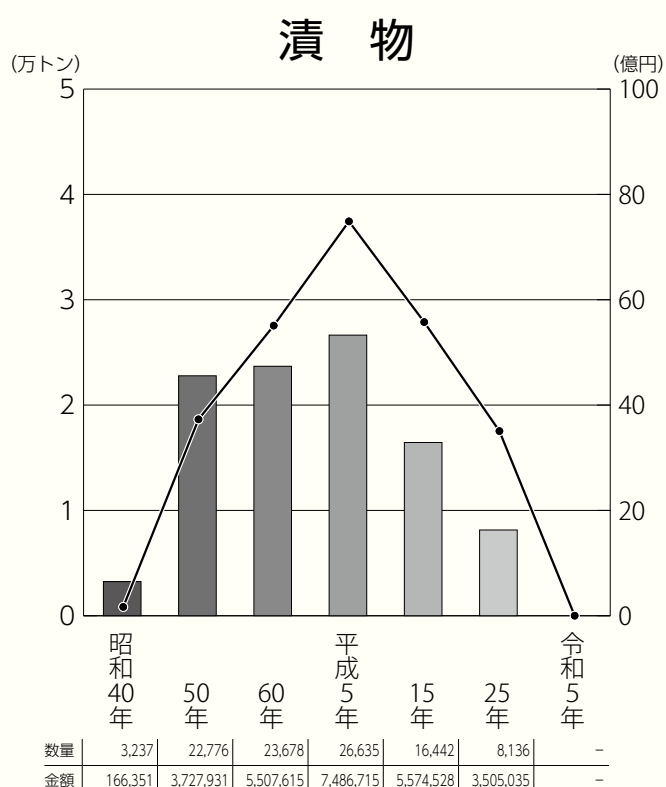


水産物部

数量 金額



加工食料品部

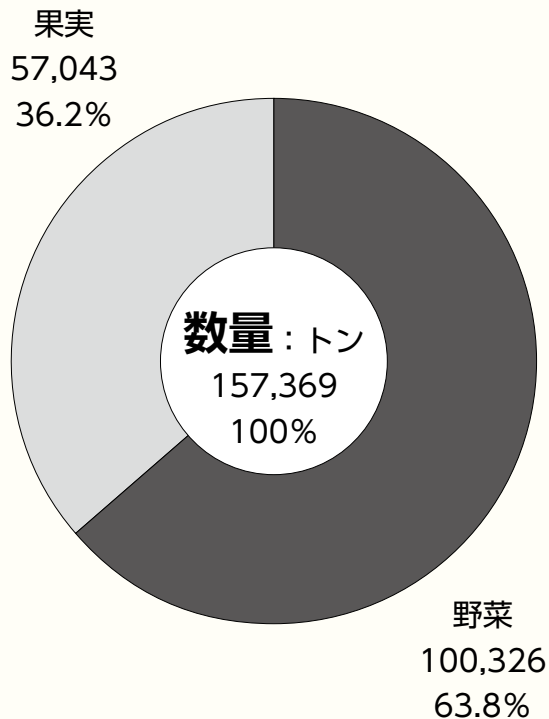


※加工食料品部は令和2年6月21日の大阪市中央卸売市場業務条例の改正により廃止しています。

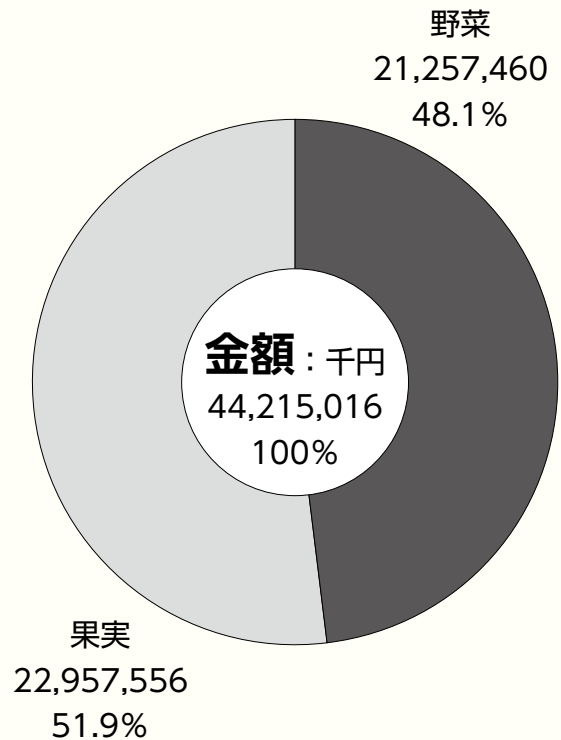
種別統一取扱高比較表（令和5年）

青果部

数 量

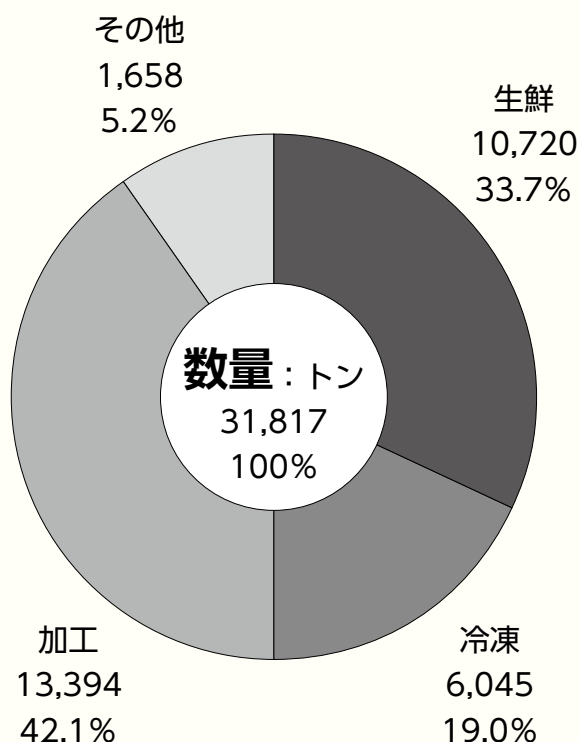


金 額

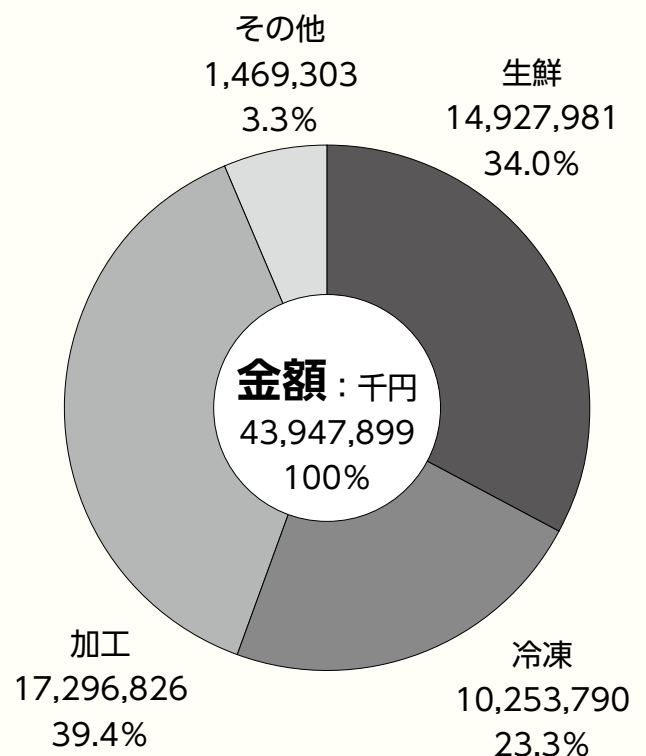


水産物部

数 量



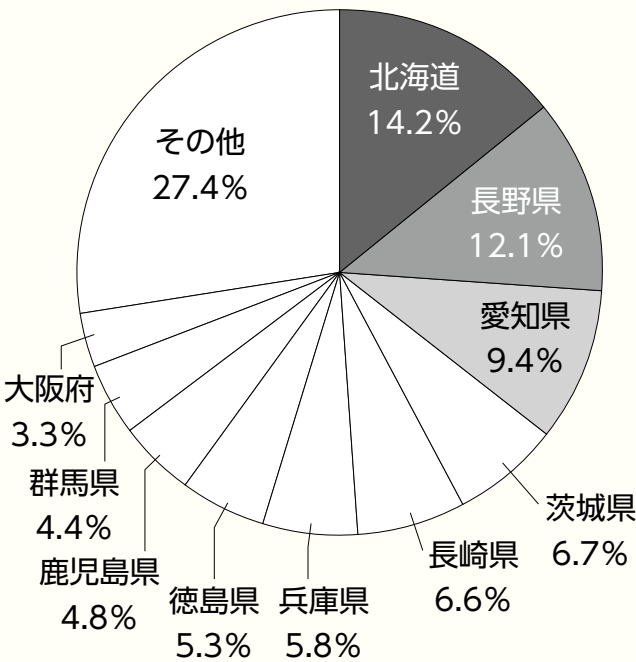
金 額



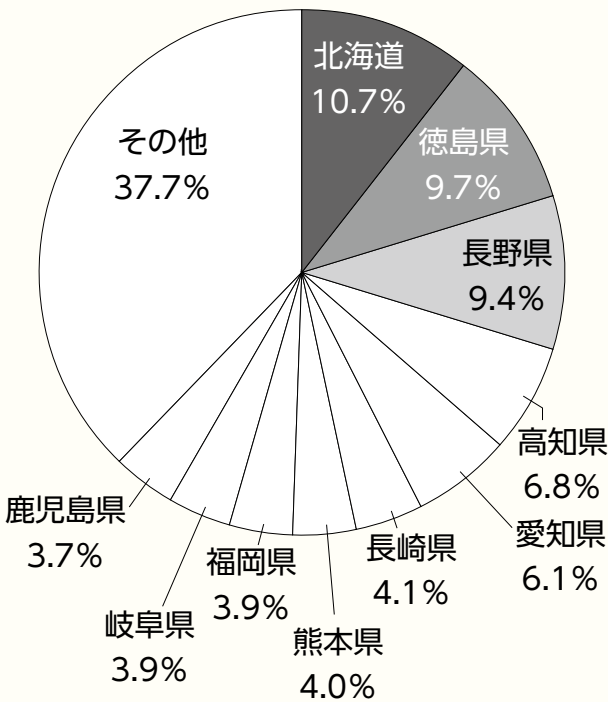
産地別取扱＜数量・金額＞対比表(令和5年)

青果部

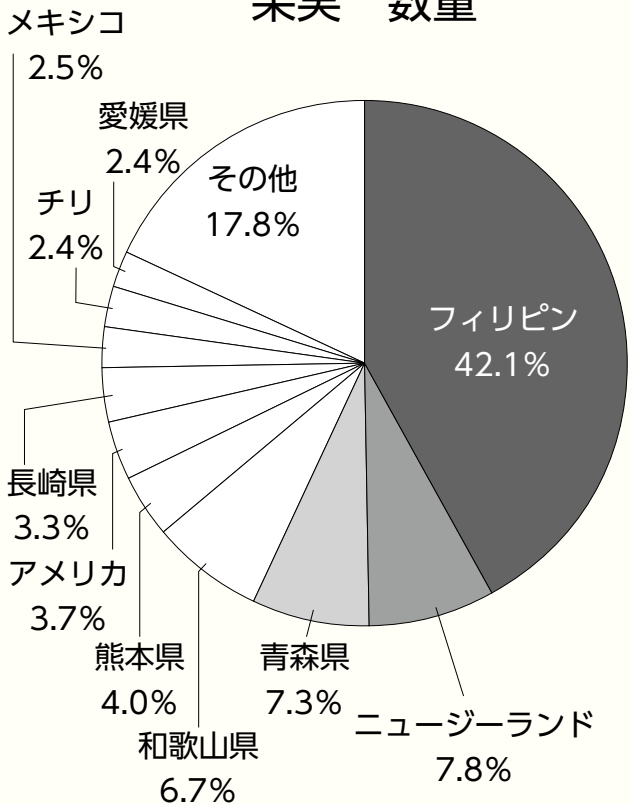
野菜 数量



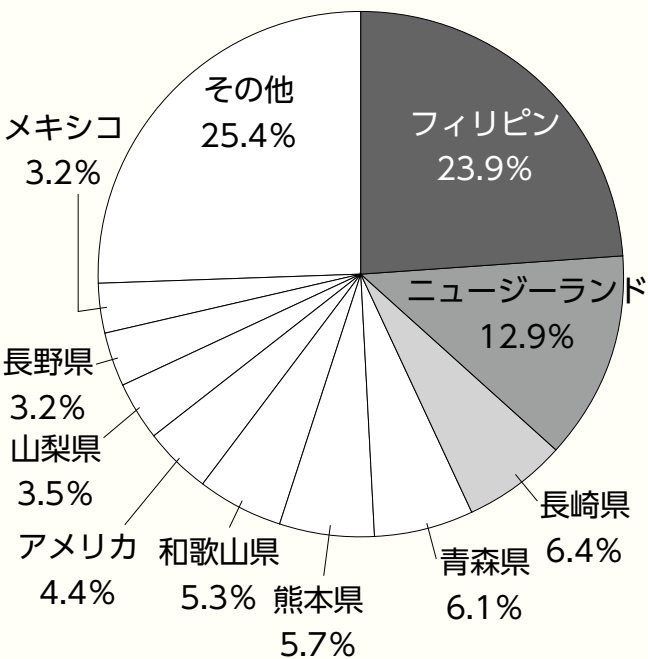
野菜 金額



果実 数量



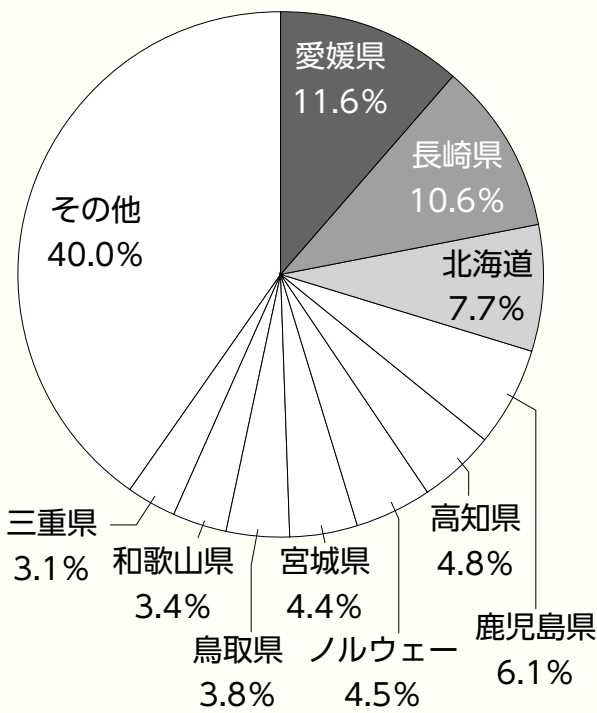
果実 金額



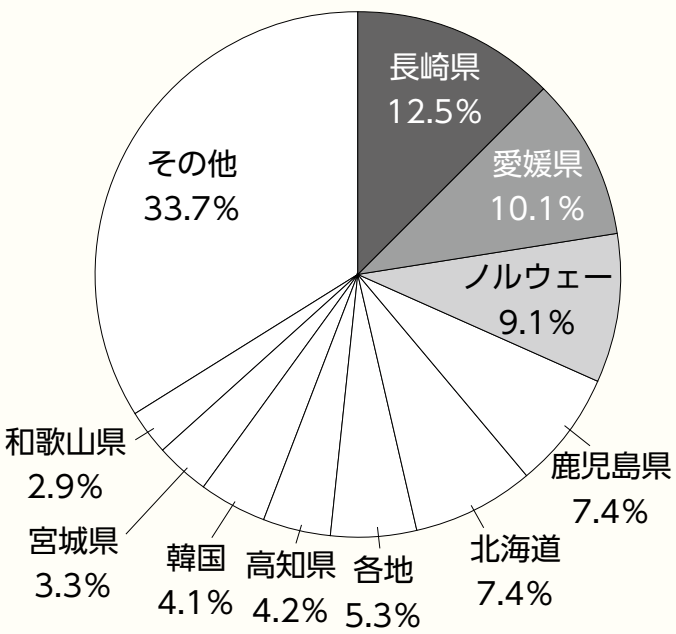
産地別取扱＜数量・金額＞対比表(令和5年)

水産物部

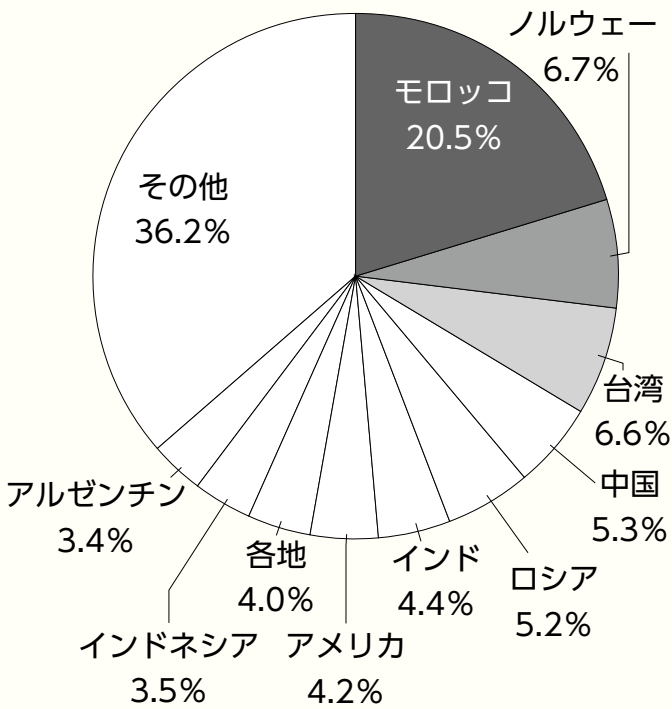
生鮮 数量



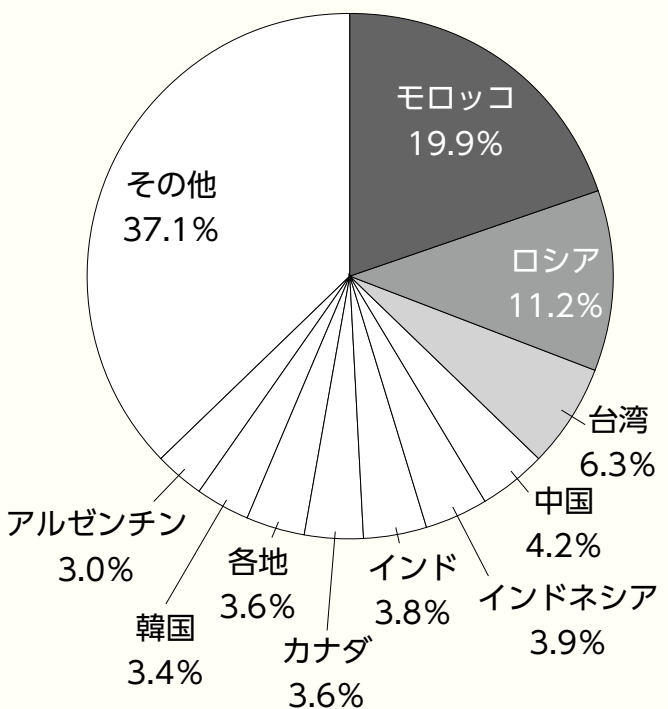
生鮮 金額



冷凍 数量

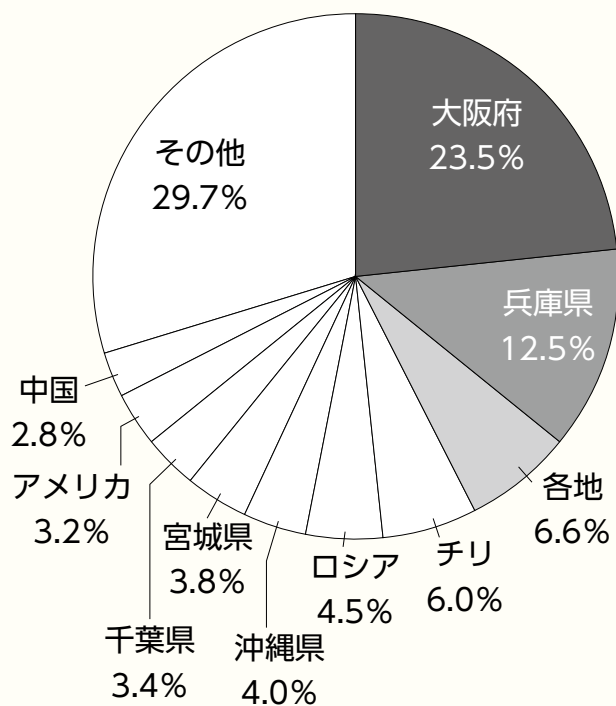


冷凍 金額

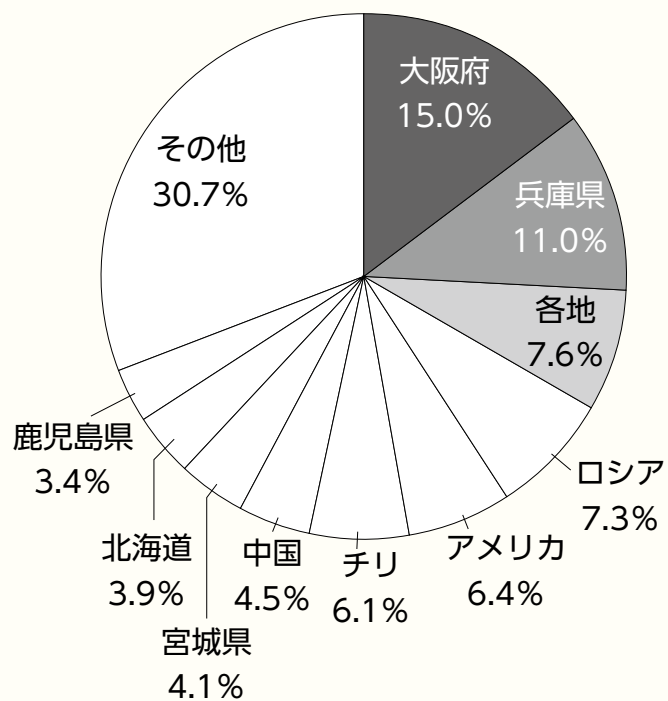


水産物部

加工 数量



加工 金額



主要品名別取扱数量ベスト10(令和5年)

青果部

	野菜			果実		
	品名	取扱数量 (トン)	前年比 (%)	品名	取扱数量 (トン)	前年比 (%)
1 位	たまねぎ	11,497	114	バナナ	22,652	96
2 位	青首だいこん	10,220	86	キウイフルーツ	4,526	103
3 位	キャベツ	10,045	100	パインアップル	2,990	84
4 位	黄芯はくさい	9,757	90	ふじりんご	2,467	93
5 位	にんじん	5,592	104	すいか	1,884	106
6 位	レタス	3,548	96	レモン	1,576	88
7 位	トマト	3,050	98	早生温州みかん	1,360	110
8 位	夏秋キャベツ	2,786	99	ネーブルオレンジ	1,236	83
9 位	白ねぎ	2,728	89	アボガド	1,217	169
10 位	春はくさい	2,171	97	ぶどう	884	103

水産物部

	生鮮水産物			冷凍水産物			加工水産物		
	品名	取扱数量 (トン)	前年比 (%)	品名	取扱数量 (トン)	前年比 (%)	品名	取扱数量 (トン)	前年比 (%)
1 位	養殖まだい	1,051	83	冷凍たこ	1,428	108	塩ぎんさけ	1,562	97
2 位	天然はまち	601	90	冷凍きわだ	517	104	塩さば	483	88
3 位	さけ	524	80	冷凍えび	425	104	かまぼこ	391	91
4 位	養殖ぶり	519	124	冷凍ずわいがに	312	127	明太子	273	95
5 位	養殖かんぱち	513	95	冷凍大西洋さば	298	128	ちりめん	221	72
6 位	さば	448	78	冷凍めばち	170	67	蒲焼うなぎ	212	41
7 位	天然ぶり	392	64	冷凍ぎんざけ	160	60	塩べにさけ	206	130
8 位	たら	382	87	冷凍あかえび	159	80	丸干いわし	169	108
9 位	まいわし	373	92	冷凍するめいか	150	61	塩すけそうこ	134	89
10 位	養殖はまち	314	127	冷凍ブラックタイガー	141	126	佃煮	130	105

東部市場の施設・設備の主な整備状況

年	月	主 な 状 況
平成		
26 年	11 月	○市場開設 50 周年を迎える。
27 年	3 月	受変電設備改修その他工事 製氷設備補修工事 〈26 年度 126 百万円 主な事業 監視カメラ設備設置工事〉
28 年	3 月	低温化設備解体工事（青果仲卸 約 550㎡）
29 年	3 月	中央監視装置改修工事 〈28 年度 101 百万円 主な事業 卸売場棟外防水改修工事〉
30 年	3 月	加工食料品売場棟 3 階・R 階床防水工事 〈29 年度 287 百万円 主な事業 発泡スチロール処理設備改修工事〉
31 年	3 月	一般魚あら置場設置工事完了 供用開始 〈30 年度 91 百万円 主な事業 加工食料品売場棟床改修工事〉
令和		
2 年	3 月	青果低温化設備改修工事 〈元年度 108 百万円 主な事業 配送加工センター屋上改修工事〉
3 年	3 月	関連北棟便所改修工事 工水高置水槽（青果側）改良工事 〈2 年度 80 百万円 主な事業 加工食料品売場棟テーブルリフター設備改良工事〉
4 年	3 月	工水高置水槽（水産側）改良工事 〈3 年度 175 百万円 主な事業 仲卸売場棟屋上（青果側）整備工事〉
4 年	8 月	仲卸売場棟便所改修工事（～令和 6 年度） 〈4 年度 133 百万円 主な事業 仲卸売場棟屋上（水産側）整備工事〉
5 年	6 月	照明設備等改良工事完了
6 年	3 月	ビル電話網システム廃止に伴う電話主装置設置その他工事 〈5 年度 90 百万円 主な事業 情報通信基盤設備改良工事〉
6 年		仲卸売場棟便所改修工事（令和 4 年度～）完了予定
	11 月	○市場開設 60 周年を迎える。



卸売業者一覧

青果部

東果大阪(株)

水産物部

(株)うおいち東部

(株)大水東部支社

仲卸業者一覧

青果部（野菜）

日新青果(株)

(株)カネイ

丸大青果(株)

東新青果(株)

正晃青果(株)

北青果(株)

(株)東促

大象青果(株)

(株)ナニワ

金正青果(株)

門真青果(株)

和泉青果(株)

丸福青果(株)

(株)フレッシュ

(株)ヤマサ青果

東部青果(株)

(株)クボタ商店

青果部（果実）

三起青果(株)

島永果実販売(株)

(株)泉州屋

(株)富田

水産物部（生鮮）

(株)浪速鮮魚

東栄水産(株)

金扇水産(株)

大黒水産(株)

(株)ハヤカワ食品

(株)東協水産

寿水産(株)

(株)カネ伊水産

ダイキチ海洋(株)

豊栄水産(株)

一色水産(株)

(株)近畿東水

(株)東三商店

(株)大平水産

大一水産(株)

清和水産(株)

(株)かじや商店

(株)新光水産

(株)三陽

東幸水産販売(株)

(株)シヨクシン

(株)関西大魚

(株)金三商店

(株)赤坂

東洋水産販売(株)

海陽水産(株)

(株)内田水産

(株)東魚販

(株)和光

合同会社黒田

高盛水産(株)

(有)森源商店

(株)真正

(株)梶谷

日栄水産販売(株)

利久水産合同会社

水産物部（加工）

大商水産(株)
(株)大法水産
(株)丸友
奥野水産(株)
(株)大殖
飛鳥食品(株)
(株)翔幸

三栄食品(株)
明光水産(株)
(株)中央水産
(株)大福海産
(株)大同
山川物産(株)
(株)東井

大阪水産(株)
(株)富久屋
大洋かつを(株)
(株)コハル商事
大八木水産(株)
エストフロース(株)
(株)シーフレッシュ

関連事業者一覧

運送業

山興運輸(株)

渡辺運送(株)

藤原通商(株)

買出人整理業

大阪市東部水産物卸協同組合

大阪東部青果商業協同組合

食料品販売業

(株)鳥竹本店

(有)大阪フーズ

東乾(株)

(株)三共

(有)だいこん畑

マルマサ鶏卵(株)

有友商店

サラヤ(株)

(株)三和

(株)東部市場いろは

にれ 大阪営業所

(株)やま正

東部米穀

(株)満る喜

(株)谷野

物品販売業

(株)岡島商店

(株)タガワ

(株)トラッド

(株)桑原商店

東部自動車(株)

(有)大加屋

(株)マルカ商店

飲食業

寿し秀

あづま食堂

金融業

大阪シティ信用金庫東部市場支店

医業

江原歯科

理容業

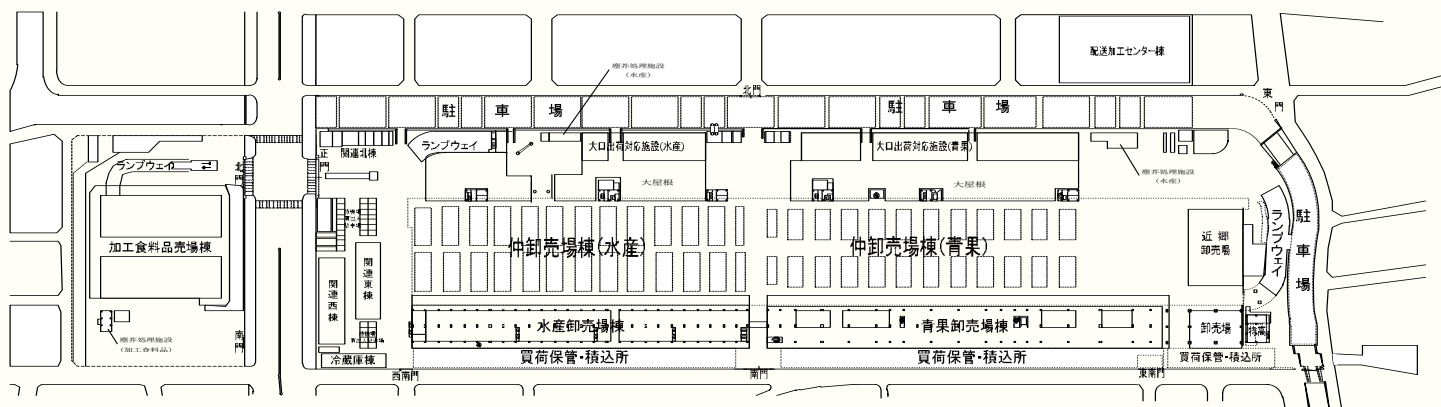
ヘアードレッシングココロ

郵便事業

東住吉東部市場内郵便局

施設の概要

施設名称等	面積	冷蔵庫	1,571㎡
敷地面積	105,615㎡	保管能力 F 級	435t
建面積	64,581㎡	製氷能力	25t
延面積	167,895㎡	貯氷能力	56t
		倉庫	20,750㎡
卸売場	17,739㎡	買荷保管・積込所	7,939㎡
仲卸売場	33,406㎡	関連事業者営業所	2,442㎡
駐車場	46,315㎡ (立体)	業者事務所	11,474㎡
	14,816㎡ (平面)	管理事務所	1,409㎡
		配送・加工センター	4,318㎡



低温冷凍庫



記念誌の発行にあたって

東部市場は、昭和 39 年 11 月に開設し、本年で 60 周年を迎えることとなりました。顧みますと、当市場は開設以来、大きく変化する時代の流れに対応しながら、幾多の困難を乗り越えてまいりました。

最近 10 年間においても、令和 2 年 4 月に新型コロナウイルス感染症の拡大による緊急事態宣言が政府より発出され、不要不急の外出・移動の自粛により、当市場においても取扱金額が大きく減少するなど前例の無い事態に見舞われました。

そのような困難な事態にあっても、消費者に安全で安心な生鮮食料品を安定的に供給するという重要な使命を果たされた、市場関係者の皆様の熱意と取組に深く敬意を表するところです。

近年の卸売市場を取り巻く環境は、消費者ニーズの多様化、少子高齢化に伴う生産人口や消費人口の減少、原材料価格の高騰などの経済情勢、「2024 年問題」といった物流環境の変化など、非常に厳しい状況にあります。

一方で、2025 年大阪・関西万博で大阪の食が大いに注目され、消費拡大につながるものと期待されております。

このような状況の下、当市場は生鮮食料品等の流通の核として、これまで果たしてきた役割・機能を絶やすことなく、継続・発展させていくことが求められており、本市といたしましても、より一層、生産地の皆様をはじめ、市民や消費者から信頼され、選ばれる市場をめざしてまいりますので、引き続き、ご理解・ご協力を賜りますよう、何卒よろしくお願いいたします。

最後に、記念誌の発刊にあたり、貴重なご意見や資料の提供にご協力をいただきました皆様に御礼申しあげますとともに、市場関係者の皆様のご隆盛と東部市場の今後の発展を祈念いたします。

令和 6 年 11 月
大阪市中心卸売市場長
釧持 英樹

大阪市東部中央卸売市場開設 60 周年記念誌

(令和 6 年 11 月 11 日発行)

発行 大阪市東部中央卸売市場開設 60 周年記念事業委員会
〒 546-0001 大阪市東住吉区今林 1 丁目 2 番 68 号
TEL : 06(6756)3901 FAX : 06(6756)3905

編集協力 有限会社ウェイフ
〒 537-0001 大阪市東成区深江北 2 丁目 11 番 36 号
TEL : 06(6975)5123 FAX : 06(6975)5124

写真提供 開設 60 周年記念行事「記念誌」作業部会 他

60th
Anniversary

